

① 各種書類検査	
事前に提出いただきたい資料	・最寄り駅から現地までの案内図・建物配置図・外構図・各階平面図・立面図・断面図・地盤調査書
検査の理想的タイミング	基本設計完了直後・確認申請前
検査項目	現地確認・境界の確認・法規制説明・設計仕様評価・各種申請書の確認・各種検査の手順、内容説明
次回検査までに提出いただきたい資料	・工事工程表・杭又は地盤改良工事施工計画書・矩計図（かなばかりず）・構造図・伏図
回避できるリスク	基礎と地盤の計画不整合（建築確認検査対象外）・木造住宅の耐震強度上重要な必要壁量不足（2階建ては建築確認検査対象外とする緩和） 断熱性能の欠如（住宅金融支援機構基準に照らして）・快適性や追加工事の確認・必要図書等の授受の確認
② 地盤改良立会い（杭・地盤改良施工の場合）	
検査のタイミング	杭工事又は地盤改良工事開始日又は地業工事（根伐後砕石敷き日）
検査項目	・建物位置の確認・GLの確認・施工計画書に基づくかの確認〔・杭種 ・杭芯 ・杭サイズ ・杭施工状況（杭施工の場合）・地盤改良方法 ・地盤改良施工結果報告書の確認（地盤改良施工の場合）〕
提出いただきたい資料	・建築確認申請書（1～5面）・シックハウス換気計算書・確認済証・内外部仕上げ表・仕様書・各階平面図（耐力壁位置記載のもの）・電気・設備平面図（コンセント等の表示）・土壌防蟻処理剤の認定証など
回避できるリスク	・軟弱地盤における地盤改良工事の不良による建物不等沈下
③ 基礎 ベース配筋検査	
検査のタイミング	ベース配筋完了当日
検査項目	・ベース（耐圧盤）配筋の鉄筋径、ピッチ、継手、補強筋、かぶり厚さ、スパーサー等の確認・立上がり配筋の鉄筋径、ピッチ、継手、補強筋、かぶり厚さ、スパーサー等の確認・貫通部、スリーブ補強の状況 ・アンカーボルト
提出いただきたい資料	・コンクリート配合報告書（調合表）
回避できるリスク	・基礎配筋不良による基礎不良（強度・耐久性に問題）・コンクリート打設の発注コンクリート強度の誤り
④ ベース コンクリート打設検査	
検査のタイミング	ベースコンクリート打設当日
検査項目	・配合計画書の確認（設計基準強度、呼び強度、スランプ、空気量、粗骨材最大寸法、塩化物含有量など） ・搬入されたコンクリートの確認（配合計画書通りであることを確認 ※受入検査実施の場合） ・打設方法の確認（型枠の状態、圧送モルタルの廃棄、練混ぜから打込までの時間、打ち重ね時間間隔など）
提出いただきたい資料	・各階床伏図等構造図（プレカット図）
回避できるリスク	・不適切なコンクリート工事による基礎不良（強度・耐久性に問題） ・納品されたコンクリートの不良（予定と異なるコンクリート、JIS製品の時間制限内の打設の確認）
⑤ 立上り 配筋検査及びコンクリート打設検査	
検査のタイミング	立上りコンクリート打設当日
検査項目	・立上り部配筋の鉄筋径、ピッチ、継手、補強筋、かぶり厚さ、スパーサー等の確認・立上がり配筋の鉄筋径、ピッチ、継手、補強筋、かぶり厚さ、スパーサー等の確認・貫通部、スリーブ補強の状況・コンクリート受入検査（スランプ・空気量・供試体採取・カンタブ）・ 供試体などの採取（筒先採取打設中・運搬車一台につき3ピース）・スランプはミキサー車から採取・モルタル先行圧送の廃棄確認・打設間隔確認 ・締め固め確認 ・アンカーボルト
提出いただきたい資料	・各階床伏図等構造図（プレカット図）
回避できるリスク	・不良コンクリート工事による基礎不良（強度・耐久性に問題） ・納品されたコンクリートの不良（予定と異なるコンクリート、JIS製品の時間制限内の打設の確認）
⑥ 土台敷き検査	
検査のタイミング	床根太施工前（屋根ルーフィング施工後が望ましい）
検査項目	・土台（・材種・材寸・含水率）・アンカーボルト施工状況・ホールダウン金物施工状況・基礎打ちあがり状態確認（ジャンカー・コールドジョイント・クラック）・基礎パッキン配置状況
提出いただきたい資料	・コンクリート受入検査結果
回避できるリスク	・アンカーボルトの不良施工（不良施工の場合木造建物部分が基礎に力が伝達できず強度上大きい問題となります） ・屋根防水シートの不良施工（屋根ルーフィング施工後の場合）

⑦ 軸組・金物状況検査	
検査のタイミング	屋根工事完了・床下断熱材完了・床根太合板まで施工完了・軸組金物施工完了
検査項目	・ホールダウン金物の位置・建方の状況 ・柱梁等構造材施工状況の確認・継ぎ手仕口の状況・火打梁の状況・柱、梁の材種、寸法確認、水平、垂直度測定・小屋組の施工状況・束の種類、間隔、設置状況・外壁構造用合板の施工状況・その他設備配管配線など
提出いただきたい資料	・コンクリート受入検査結果（4週強度） 電気・設備平面図（変更あれば変更後の図面）
回避できるリスク	・耐力壁の不良施工、不足・柱梁の不良接合
⑧ 外壁防水検査	
検査のタイミング	外壁の防水シート（透湿防水シート）完工直後のお客様希望日
検査項目	外壁防水シート(透湿防水シート) 確認・その他設備配管配線など進捗状況により確認項目とする
提出いただきたい資料	
回避できるリスク	・外壁防水シートの不良施工（多くの漏水事故の原因になっています）
⑨ 断熱材・配管・配線状況検査	
検査のタイミング	断熱材施工完了後でボード施工前（施工協力が必要です。協力範囲内で確認します）
検査項目	断熱施工状況・防湿シート施工状況
提出いただきたい資料	
回避できるリスク	・外壁断熱の不良施工、仕様違い（断熱工事の不良は壁内結露を誘引します。壁体内結露は漏水と同じです）
⑨-2 木工事完了検査（地盤改良無い場合に実施）	
検査のタイミング	ボード施工状況
検査項目	ボード施工状況・木製扉枠取り付け状況
提出いただきたい資料	
回避できるリスク	・耐力壁（石膏ボードが耐力に算入されている場合）の所定のビスピッチ不足（ビスピッチ不足は耐力不足となり建物強度を減じさせます） ・室内仕上げ前の下地不良（仕上げ後の指摘の場合補修に時間を要します）
⑩ 完成検査（内覧会・施主検査）	
検査のタイミング	施主検査同行（電気・水道・給湯器作動確認）
検査項目	完成確認
提出いただきたい資料	検査済証・監理報告書
回避できるリスク	・仕上がりの不具合・建具の不具合・給水給湯の不具合・給気排気の不具合等・（詳しくはホームページを参照下さい）

■現在の施工状況によって以下の検査をご利用できます。

現在の施工状況	ご利用可能な検査
<ul style="list-style-type: none"> ・工事着工前 <li style="text-align: center;">↓ 	<ul style="list-style-type: none"> ① 各種書類検査 ② 地盤改良立会い（杭・地盤改良施工の場合） ③ 基礎 ベース配筋検査 ④ ベース コンクリート打設検査 ⑤ 立上り 配筋検査及びコンクリート打設検査
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎コンクリート打設完了 <li style="text-align: center;">↓ 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ 土台敷き検査
<ul style="list-style-type: none"> ・上棟後、金物取り付け完了 <li style="text-align: center;">↓ 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 軸組・金物状況検査 ⑧ 外壁防水シート（透湿防水シート）検査 ⑨ 断熱材・配管・配線状況検査
<ul style="list-style-type: none"> ・内壁ボード施工完了 ・外壁材施工完了 	<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 完成検査（内覧会・施主検査）